

平成27年度行政事業レビュー 公開プロセス対象事業リスト

(単位:百万円)

府省名	外務省	外部有識者会合開催予定日			6月3日	公開プロセス開催予定日	6月24日
事業番号	事業名	平成26年度 補正後予算 額 (百万円)	平成27年度 当初予算額 (百万円)	選定基準	具体的な選定理由	想定される論点	
93	独立行政法人国際協力機構運営費交付金(技術協力)	150,274	146,412	ア	技術協力は我が国の実施する開発援助の主要部分を構成しており、予算規模の大きい事業であり、公開点検を行うことが有意義と考えられる。	(1) JICAの技術協力事業の事後評価について、定量的かつ客観的な指標を活用し、事業の成果が評価できているのか。また、成果を測る取組を更に高める方策はないのか。 (2)PDCAサイクルを効果的に回して行くべく、JICAの事業について、過去の案件の教訓を新規案件に活用するための取組は行われているのか、改善の余地はないか。	
143	国際機関職員派遣信託基金(JPO)拠出金	1,101	1,646	イ	国際機関の邦人職員増強は優先施策の1つであり、公開点検を行うことが有意義と考えられる。	(1)どのくらいのJPOが任期終了後に国際機関で正規ポストを獲得しているか。効果をさらに高めるための方策はないのか。(政策の効果の測定) (2)国際機関の邦人職員増強に向けた目標設定は適正か。JPO派遣のみならず、国際機関の邦人職員増強のための他の施策においても効果向上のための改善が図られているのか。	
68	独立行政法人国際交流基金運営費交付金	12,440	13,450	イ	戦略的対外発信の強化の一環として、国際交流基金の事業は重要な役割を果たしており、効果的・効率的な事業実施の要請が高いと考えられる。	(1)国際交流基金が行う国際文化交流事業の主要部分を構成する海外における日本語普及事業が、定量的、定性的な指標を総合的に活用し、効果的、効率的に運用されているか、PDCAサイクルの観点から検討する。 (2)各国・地域ごとの状況に応じた日本語普及と、それに寄与する日本語普及の基盤・環境整備の観点から、より効果的な事業運営の方策や拡大するニーズへの適切な対応など、さらなる改善の余地はないか。	

(注1) 外部有識者会合開催日及び公開プロセス開催予定日については、「○日から△日頃」等の大まかな記載で差し支えありません。

(注2) 事業番号欄には、平成26年度行政事業レビューにおける事業番号を記載する。

(注3) 選定基準欄は、「行政事業レビュー実施要領」の5(1)①のア～オのいずれに該当するかについて記載する。